

小田急沿線 自然ふれあい歩道

小田急沿線自然ふれあい歩道とは、
小田急沿線に点在する身近な自然や文化財などを紹介する
環境活動の一つです。コースは全70コース。
各コースの最寄り駅でチラシを配布しています。

鵜沼海岸駅～藤沢本町駅コース

相模川低地に位置し、相模原台地の南に広がる砂丘帯を流下する
引地川の下流部を歩くコースです。

コース内の主なみどころ



【1 引地川緑道の 身近な草木】

引地川兩岸にある緑道には、さま
ざまな樹木が植えられています。海
岸に近いことからクロマツが多く
植えられていますが、サクラやフ
ジ、ガクアジサイなど花のきれいな
樹木も多く、歩く人々の目を楽し
ませてくれます。



【2 長久保公園都市 緑化植物園】

広いスペースに季節の草花がたく
さん植えてある花のプロムナード、
溪流広場、スイレンの池や和風庭
園、江の島を見渡せる展望広場、
広い芝生広場などがあり、市民の
憩いの場になっています。ここには
トイレがあります。



【3 水辺の植物2】

引地川緑道を歩いていくと、川
へ下りることのできる親水広場
があります。水辺にはカワヂシャ
やクサヨシなどが生育しており、
その中にはアメリカセンダングサ
やオオブタクサなど、日本各地に
生育する帰化植物も多く見られ
ます。



【4 引地川の野鳥】

色鮮やかなカワセミやユリカモメ、
カルガモ、マガモ、コガモ、オナ
ガモなどのカモ類といった水辺
の野鳥が見られます。カルガモ
は一年中生息していますが、その
他のカモ類とユリカモメは、冬に
やってくる渡り鳥です。



【5 万福寺】

鐘樓の脇には親鸞聖人の像が
あります。山門の近くに2本のイ
チョウの大木があります。秋に
は、イチョウの葉で参道が黄色
く染まります。格式のある鐘樓の
脇には、親鸞聖人の像が建って
います。



【6 鳥森皇大神宮 (鵜沼皇大神宮)】

832年に社殿造立の記録が
あり、樹齢数百年のイチョウ、タブ、
ケヤキなどの大木があります。8月
の例祭には、源義経、徳川家康、
日本武尊などの盛装した人形山
車9基が出て、祭を盛り上げま
す。

スマートフォンをお持ちなら…

小田急沿線自然ふれあい歩道アプリを無料配信中！

スマートフォンのGPS機能を使って、現在位置の確認も可能。
お散歩のお供に、便利なアプリをご活用ください。



列車運行状況および
各駅時刻表はコチラから

小田急電鉄
www.odakyu.jp

検索



小田急沿線 自然ふれあい歩道 コースマップ



ルート 合計約4.5km

メイン
ルート

鵜沼海岸駅 900m、八部公園(運動公園) 130m、引地川緑道
1100m、長久保公園都市緑化植物園 400m、親水広場 600m
万福寺 300m、鳥森皇大神宮(鵜沼皇大神宮) 1050m、藤沢本町駅

